

気づいてる？ あなたのまわりの あたたかさ (京都府青少年健全育成府民運動スローガン) 2020 vol.132

わの京都

公益社団法人 京都府青少年育成協会
 京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2
 京都府庁西別館
 Tel 075-417-0602 Fax 075-417-0603
 E-mail kpyda@cello.ocn.ne.jp

～今こそ、青少年育成府民運動のさらなる推進を～

京都府青少年育成協会におかれましては、平素から京都府政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年、子どもや青少年を取り巻く環境は大きく変化し、青少年を巡る課題も、スマートフォンやSNSなどの普及によるネットトラブルをはじめ、少年非行の低年齢化、不登校やいじめ問題などもより深刻化するとともに、ひきこもりや子どもの貧困など、多くの課題が顕在化してきています。

こうした中、貴会におかれましては、昭和42年の設立以来、青少年育成府民運動の母体として、関係団体との連携のもと、青少年の非行を防止する啓発活動や「少年の主張」をはじめとする青少年の社会参加の促進、明るい家庭づくり運動の推進など、青少年の健全育成活動を推進してこられました。さらに、貴会に運営を委託している京都府立青少年海洋センター（マリーンピア）では、多くの青少年に自然体験活動の場を提供されるなど、青少年をあたたかく見守り、その健やかな成長を支援する地域社会づくりを進めていただいておりますことに、深く感謝いたします。

京都府におきましても、一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府を目指し、昨年10月、京都府総合計画「京都夢実現プラン」を策定しました。青少年が、自然体験活動をはじめ、地域や海外との交流を通じた多様な世代や価値観に触れる機会を創出していくほか、ひきこもりの未然防止や長期化の予防、関係団体等と連携した青少年のネットトラブルを未然防止など、青少年の健全育成に資する取組を推進していきます。

今後とも、青少年の健全育成をはじめ、全ての人のにとって暮らしやすい魅力的なまらづくりに向けて取り組んでまいりますので、引き続き、皆様方の御理解と御支援をお願いいたします。

結びに当たり、貴会のますますの御発展を祈念いたしまして、私からのあいさつとさせていただきます。



京都府知事 西脇隆俊

- | | |
|--|---|
| P1 西脇京都府知事からのメッセージ | P7 京都府青少年すこやかフォーラム |
| P2 令和元年度第3回理事会の開催
*令和2年度事業計画が承認 *現役員体制 | P8 青少年育成市町村民会議の活動紹介(北から南から)
*亀岡市青少年健全育成市民協議会
*和東町青少年育成会 |
| P3 街頭啓発活動の実施 | P9 青少年関係団体の活動紹介(人と人との出会い)
*日本ボーイスカウト京都連盟
*(公財)青少年野外活動総合センター |
| P4 第41回「少年の主張京都府大会」 | P10 京都府からのお知らせ
青少年育成市町村民会議懇談会 |
| P5 いじめ・非行防止フォーラム
会員団体等との連携 | P11 京都府立青少年海洋センター(マリーンピア) |
| P6 第23回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」
京都府青少年健全育成成功労者知事表彰
京都府子ども議会 | P12 Information
*事業案内 啓発資材等の貸出 お知らせ 会員募集案内
あとがき |

令和元年度第3回理事会を開催

令和2年度 事業計画と 予算が承認されました！



令和2年度の主な事業

青少年健全育成府民運動の推進等

- 青少年健全育成推進のための「街頭啓発活動」
青少年（育成）団体等と連携・協働し、全国強調月間（7月・11月）など効果的な時期に街頭啓発・ミニコンサート等の実施や市町村民会議と連携した街頭啓発活動等も推進します。
- 『大人が変われば子どもも変わる運動』の推進
- 『青少年スマホ・ケータイ・インターネット安全教室』開催支援
- 『青少年育成市町村民会議懇談会』の開催（6～7月）
- 『青少年健全育成地域活動推進事業』の実施
府内各地域で青少年（育成）団体等と連携・協働し、いじめや少年非行等の未然防止など、青少年の様々な課題に向けた取り組みを進めます。
* 「京都府青少年すこやかフォーラム」の開催（開催日/2月7日（日） 場所/亀岡市民ホール）



青少年の自主活動・社会参加の促進、活動支援

- 第42回「少年の主張京都府大会」の開催（開催日/9月27日（日） 場所/宇治市生涯学習センター）
- 青少年団体等への活動支援



明るい家庭づくり運動の推進

- 明るい家庭づくり運動の普及・推進
* 「明るい家庭づくり（家庭の日）絵画展」入賞作品を活用したカレンダーの作成
- 第24回「明るい家庭づくり（家庭の日）絵画展」の実施



青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進

- 『青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月）』及び『子供・若者育成支援強調月間（11月）』の取組
- 京都府青少年健全育成審議会＜京都府設置＞への参画
- 京都府青少年健全育成成功労者等知事表彰＜京都府事業＞への協力
- 「青少年の健全な育成に関する条例」の趣旨に基づく社会環境浄化の推進
- 各団体事業等への共催・参加協力



会員団体との連携・活動支援

- 青少年の育成に関する講座等の開催支援
- 会員団体等の活動に対する助言、共催・後援等
- 啓発資材等の貸出

その他

- 内閣府主催の会議等への参加
- 公益社団法人の運営（総会・理事会の開催）
- 財形基盤の充実



【現役員体制/任期：平成3年度定時総会（6月）まで】（令和2年3月1日現在）

会長	上田 静男	（公社）京都府青少年育成協会	理事	中川 剛	（一財）京都府老人クラブ連合会
副会長	坂本 英人	京都府PTA協議会	〃	中嶋 守	京都府少年補導連絡協議会
〃	篠田 常生	日本ボーイスカウト京都連盟	〃	西川 定彦	京都府町村会
〃	嶋 繁行	宇治市青少年健全育成協議会	〃	野村 大輔	（株）京都放送
理事	池内紀代子	舞鶴子ども育成支援協会	〃	羽田 浩	京都府子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課
〃	石川 一郎	京都新聞社	〃	坂東 美紀	青少年・若者・まなび担当課
〃	植松 明彦	京都市PTA連絡協議会	〃	藤原 公子	京都府スポーツ少年団
〃	岡田 久雄	京都府町村議会議長会	〃	水谷 公祐	京都府連合婦人会
〃	岡本 徹	京都府市町村教育委員会連合会	〃	三宅 悦子	京都府健康福祉部こども・青少年総合対策室
〃	片山 嘉徳	京都府教育庁指導部社会教育課	〃	宮本 康史	八幡市男山北地区民生児童委員協議会
〃	城崎 雅文	京都市	〃	山野 修平	京都商工会議所
〃	塩見登志彦	京都府公立中学校長会	〃	北川 鯉平	（公社）京都青年会議所
〃	田崎 仁志	京都府連合青年団	常務理事	木下 均	京都府立青少年海洋センター
〃	寺井 正	京都府市長会	〃	奥野 浩	（公社）京都府青少年育成協会
〃	寺本千鶴子	（一社）ガールスカウト京都府連盟	監事	野口 耕一	京銀リース・キャピタル
〃	中川恵美子	京都市地域女性連合会	〃		（一財）今日庵

令和元年度青少年育成府民運動の推進 *きょうと地域創生府民会議協賛事業

街頭啓発活動の実施

7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と11月の「子供・若者育成支援強調月間」に併せて、青少年の問題行動の防止や非行対策及び社会環境浄化など、青少年健全育成推進のための街頭啓発活動を府内青少年関係団体や青少年育成市町村民会議、京都府内の中学生、高校生、大学生の方々やゆるキャラと一緒に実施しました。

—青少年健全育成啓発チラシ—

【内容】

- 「青少年の健全育成」 「少年非行、いじめ」
- 「ひきこもり、児童虐待」 「インターネット」
- 「薬物乱用防止」 「青少年相談窓口」 など



7月「青少年の非行・被害防止全国強調月間」in KYOTOの開催

- 7月 6日(土) イオンモールKYOTO (知事・高校生メッセージ・ミニコンサート&啓発活動等)
- 7月 10日(水) JR京都駅 駅前広場 (啓発活動)
- 7月 17日(金) JR京都駅 駅前広場 (啓発活動)



メッセージ



ミニコンサート

11月「子供・若者育成支援強調月間」in KYOTOの開催

- 10月 20日(日) 与謝野町青少年育成会 (啓発活動)
- 10月 26日(土) イオンモールKYOTO *きょうと地域創生府民会議協賛事業 (知事・高校生メッセージ・ミニコンサート&啓発活動等)
- 11月 3日(土・祝) 府民交流フェスタ (啓発活動)
- 11月 6日(水) JR京都駅 駅前広場 (啓発活動)
- 11月 13日(水) JR京都駅 駅前広場 (啓発活動)
- 11月 20日(水) JR京都駅 駅前広場 (啓発活動)
- 11月 16日(土) 向日市青少年健全育成連絡協議会 (啓発活動)
- 11月 13日(月・祝) 亀岡市青少年育成地域活動協議会 (啓発活動)



街頭啓発活動

メッセージ



ミニコンサート

ミニコンサート

ミニコンサート

ミニコンサート



向日市まつり

府民交流フェスタ

JR京都駅 駅前広場

◇◇共に活動した団体等◇◇

御協力ありがとうございました。

ガールスカウト京都府連盟 京都こども文化会館 京都市少年補導委員会 京都市地域女性連合会 京都BBS連盟 京都府更生保護女性連盟 京都府少年補導連絡協議会 京都府スポーツ少年団 京都府青少年育成アドバイザー協議会 京都府PTA協議会 京都府保護司会連合会 京都ボランティア協会 子どもらに残せる社会をつくる会 日本ボーイスカウト京都連盟 京都コミュニティ研究所 舞鶴市子ども育成支援協会 亀岡市青少年育成地域活動協議会 城陽市青少年健全育成市民会議 向日市青少年健全育成連絡協議会 大山崎町青少年健全育成協議会 和束町青少年育成委員会 与謝野町青少年育成会 京都府立鴨沂高等学校 京都府立東宇治高等学校 京都府立朱雀高等学校 京都府立北嵯峨高校 私立大谷高校 京都市立京都御池中学校 京都市立西京極中学校 立命館大学 京都府教育庁指導部社会教育課 京都府警察本部少年課 京都市子ども若者はぐみ局子ども若者未来部育成推進課 京都市教育委員会学校指導課 京都府町村会 京都市町村教育委員会連合会 個人会員 京都府健康福祉部こども・青少年総合対策室・家庭支援課 京都府広報監まゆまろ (順不同)

第41回「少年の主張京都府大会」開催しました。

令和元年9月22日(日)、京都府総合教育センター(講堂)にて、「少年の主張京都府大会」を開催しました。(主催/ (公社) 京都府青少年育成協会・京都府PTA協議会・京都市PTA連絡協議会・(独) 国立青少年教育振興機構)



応募作文 32校4,713編。
事前審査 入選16編(発表者)及び佳作29編を選出。
大会当日

中学生(細川くん(日本ボーイスカウト京都連盟)、谷口さん(ガールスカウト京都府連盟))の司会により進行し、16名の主張発表者の堂々とした姿に会場の聴衆者は大きな感動を味わいました。審査の結果、京都府知事賞には「ネット社会における『見る』ということ」をテーマに主張した、亀岡市立南桑中学校3年の堤 菜々さんが選ばれました。

堤さんの作文は、全国大会(12/8 東京開催)に京都府代表として推薦し、審査の結果、近畿・中部ブロック代表として全国大会で主張を発表し、国立青少年教育振興機構奨励賞を受賞されました。

入賞者

京都府知事賞
 京都府青少年育成協会会長賞
 京都府教育委員会教育長賞
 京都市教育長賞
 京都府市町村教育委員会連合会会長賞
 京都府公立中学校長会会長賞
 京都府PTA協議会会長賞
 京都市PTA連絡協議会会長賞
 京都新聞賞
 KBS京都賞
 京都府青少年育成協会会長奨励賞

堤 菜々	亀岡市立南桑中学校3年	「ネット社会における『見る』ということ」
古本 ノア	亀岡市立別院中学校1年	「ゴミゼロ」の未来に向かって」
菅原 龍佑	亀岡市立亀岡中学校3年	「プラスチックフリーライフをめざして」
大坂 昊雅	京都市立桃山中学校1年	「命の大切さをもっと多くの人に」
村山 理子	亀岡市立東輝中学校2年	「言葉にこめる思い」
塚坂 一輝	京都府立南陽高等学校附属中学校1年	「備えあれば憂いなし」
坂崎 友香	木津川市立木津第二中学校3年	「目に見えない大切なもの」
中馬 千陽	京都府立洛北高等学校附属中学校3年	「能から考える伝統文化の未来」
辰巳 讚良	京都府立福知山高等学校附属中学校2年	「制服に見る男女格差」
大城みなみ	向日市立西ノ岡中学校3年	「人間の無責任な行動によって失われた命～犬猫の殺処分について～」
上田 新奈	向日市立寺戸中学校2年	「勉強する理由」
柴垣 歩乃	相楽東部広域連立笠置中学校3年	「相手を理解することということ」
添田 一作	舞鶴市立加佐中学校1年	「これからの社会に大切なこと」
早村 桃音	舞鶴市立青葉中学校3年	「言葉の選び方」
福田 陽生	舞鶴市立城北中学校3年	「音での繋がり」
有田 芽以	京都文教中学校1年	「あの日のポビーを眺めて」

【京都府知事賞受賞作文/全国大会で「国立青少年教育振興機構奨励賞」を受賞】

「ネット社会における『見る』ということ」 堤 菜々さん(亀岡市立南桑中学校3年)

私はツイッターユーザーです。ツイッターには色々な人がいます。素敵な作品を投稿する人、面白い写真や動画をアップロードする人、日々の何気ない出来事を呟く人と様々で、見ていて本当に飽きないSNSで、個人的にはとても好きなサービスです。しかし、そのツイッターを見ていて、とても不快になったことがあったのです。

少し前の休日のことでした。久しぶりにゆっくりできるのを見つけた。その日は私はニュースを見ていなかったの、「何かあったのか」と知りたくなくてページを開きました。どうやらその日大阪で、ビルの屋上から転落した人がいたらしく、大きな話題となっていたようでした。「現場を見た」「びっくりした。」「どうして?」等、呟きが多々寄せられていました。私は人が死んでしまう瞬間を目の当たりにしたことがないので、少し怖くなりました。スマホの画面から目が離せなくなり、下へ下へとスクロールしていくと、そこには、目を疑うような光景が広がっていたのです。

「消されてしまったので再掲します笑」という短い文章と共に、添付されていた動画。実際の現場で撮られたと思われる動画は、私の「本当は見たくない。」という気持ちなど構うことなく、勝手に再生されてしまいました。人が転落していく映像が目飛び込み、「バン!」という破裂音のような爆音が、イヤホンから流れ込んできたのです。私は気分が悪くなり、イヤホンを耳から外し取りました。心臓がばくばくしていました。「この人は一体、どんな気持ちでこの動画を撮ったんだろう」そう思いました。そのツイートのリプライ欄には、「おい、今すぐ消せ。」「わざわざ載せるな。」と、投稿者を批判する声がたくさんありました。しかし、「こいつ、アホじゃねーの。」「自殺とか馬鹿だろ。」と面白がり、自殺した人を馬鹿にするようなリプライも同じくらいたくさんあり、とても残念な気持ちになりました。

命は、どの人の命も尊く、大切なものです。何があっても、馬鹿にされて良いものではありません。自ら命を絶ってしまった彼女のことは、私には何一つわかりませんが、彼女の命も、かけがえのないこの世にたった一つの宝物であったはず。その大切な大切な命を、自らの決断で終わらせなければならなかった彼女。その決断に至るまでには、相当な苦悩と葛藤があったに違いありません。彼女は、ビルの屋上を自らの死に場所を選びました。もしかしたら彼女は、「自分の生きた証」を残すために、「不特定多数の人が見ている所」を選んだのかもしれない。そんな彼女の苦悩と葛藤、生きた証が、好奇の眼、無機質なカメラのレンズに捉えられ、インターネットの冷たい海に放り出され、人目に晒され、叩かれ、嘲笑われている。「いいね」やリツイートの反応稼ぎのため、投稿者のちっぽけな承認欲求のために、一人一人の命が、エンターテインメントのように扱われている。目の前で起きているネット社会の参状に、私はとても腹が立ちました。

SNSは、ここ数年で一気に私たちの生活に浸透してきました。あると便利で重宝するSNSですが、最近では不快になる投稿も多いように思います。公共施設での悪質行為を動画で投稿したり、嘘やデマの内容を投稿して混乱を招いたり、社会問題となる投稿もよく見かけます。そしてそれは、メディアで報道され、議論もされるようになって、広く問題視されるようになってきました。急速に情報化が進み、ネット社会になった今だからこそ、SNSの本質を見極め、あり方を見直していく必要があると、私は思います。

普段の日常生活の中で起きる面白いこと、楽しいこと、嬉しいこと、悲しいこと、腹の立つこと、驚いたこと、それらのこと全てに、まず合わせるの、あなたの「目」、「心の目」です。カメラのピントではありません。「目」を合わせ、「心の目」で見極め、しっかりと判断していくことが大切です。何でもまずは、「目」を合わせて物事を見ていきましょう。一件の「いいね」、一件のリツイートよりも大切なことが、きっと見えてくるはずだと私は思います。

令和元年度いじめ・非行防止フォーラム

京都府青少年育成協会は、府内の各教育局と連携(共催 or 後援)し、本年度も「いじめ・非行防止フォーラム」を開催しました。

乙訓	「いじめ・非行防止フォーラム」	6月22日(土)長岡京市立中央公民館	参加者 285名
山城	「やましろ未来っ子みんなで HUG フォーラム」	6月23日(日)宇治田原町総合文化センター	参加者 520名
南丹	「なんたん子育てフォーラム」	6月23日(日)京都先端科学大学	参加者 350名
中丹	「みんなでコラボ in 中丹」	6月29日(土)綾部市市民センター他	参加者 360名
丹後	「いじめ・非行防止フォーラム」	6月 2日(日)アグリセンター大宮	参加者 203名



「いじめ・非行防止フォーラム(乙訓)」



「やましろ未来っ子みんなで HUG フォーラム」



「なんたん子育てフォーラム」



「みんなでコラボ in 中丹」



「いじめ・非行防止フォーラム(丹後)」

青少年健全育成に係る会員団体等との連携

～各団体事業等に協会からも参加しました。～

京都青少年ゆめネットワーク通常総会 (5/18 (土))
 社会を明るくする運動京都府推進委員会 (5/23 (木))
 きょうと薬物乱用防止行動府民会議役員会 (6/5 (水))
 きょうと薬物乱用防止行動府民会議総会 (6/12 (水))
 第37回少年の主張大会 (6/15 (土))
 「ダメ。ゼッタイ」普及運動～6.26 ヤング街頭キャンペーン (6/22 (土))
 宇治・城陽・久御山青少年健全育成連絡協議会総会・研修会 (6/28 (金))
 第41回少年を明るく育てる京都大会 (6/29 (土))
 「青少年いねット京(みやこ)フォーラム」(7/6 (土) 9/29 (日))
 第28回いのちの講演会 (7/16 (月・祝))
 SKYふれあいフェスティバル2019 (9/14 (土) 15 (日))
 第9回AISD文化フォーラム (10/5 (土))
 与謝野町青少年育成会街頭啓発活動 (10/20 (日))
 府民交流フェスタ (11/3 (日・祝))
 未成年者喫煙防止協議会 (11/8 (金))

第4回こどもつながりフェスタ in 京都 (11/9 (土))
 第38回宇治市「中学生の主張」大会 (11/9 (土))
 第18回おもしろいやか木幡 (11/10 (日))
 非行少年等立ち直り支援ネットワーク推進連絡会議 (11/13 (水))
 向日市まつりでの街頭啓発活動 (11/16 (土))
 社会教育活動実践交流フォーラム
 令和元年度京都府社会教育研究大会 (11/22 (金))
 京都府支部創立130周年記念京都府赤十字大会 (11/22 (金))
 亀岡市青少年育成地域活動協議会街頭啓発活動 (1/13 (月・祝))
 第39回久御山町青少年の主張発表会 (1/18 (土))
 第36回綴喜青少年の主張大会 (1/26 (日))
 令和元年度城陽市青少年健全育成市民会議新年研修会 (1/26 (日))
 40周年記念 第37回宇治市青少年健全育成推進大会 (1/26 (日))
 ガールスカウトフェスタ (2/11 (火・祝))
 第27回相楽「少年の主張」大会 (2/17 (日))



与謝野町青少年育成会
街頭啓発活動



宇治市青少年健全育成推進大会



いのちの講演会



こどもつながりフェスタ
in 京都



相楽「少年の主張」大会

第23回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」を実施しました。

第23回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」は、小学生の目から見た家族や家庭内での微笑ましいふれあいを絵に描くことやそれを鑑賞することを通して明るい家庭づくりへの気運を高めるために実施してきました。本年度は65校673点の心温まる作品の応募をいただきました。

その中から審査の結果、京都府知事賞に木村悠人さん(木津川市立城山台小学校2年)他入賞者22名と佳作22名が選ばれ、去る1月25日(土)、舞鶴市中総合会館(コミュニティホール)で開催した「京都府青少年すこやかフォーラム」において、表彰状と記念品が授与されました。また、府内19か所(1/6～5/6)において入賞作品の展示を行っています。



★京都府知事賞
「お庭の野菜、家族でとったよ。」
木津川市立城山台小学校2年 木村 悠人くん



★京都府青少年育成協会会長賞
「かぞくとの だいすきな じかん」
舞鶴市立新舞鶴小学校1年 山下 紗里さん



♥入賞作品展示風景(京都府庁会場)
*市町村民会議等の協力を得て
19会場で開催

京都府青少年健全育成成功労者等知事表彰



11月27日(水)、京都府公館において、青少年の健全な育成に功労のあった個人・団体の功績を称え、青少年健全育成成功労者等知事表彰式が開催され京都府知事から表彰状及び記念品が贈呈されました。

表彰を受けられた方々

青少年育成部門(個人)

荒樋 良雄 石本 郁雄 伊保 弘一 宇高 文昭
太田 堯信 加藤多津子 熊井 猛浩 小林 宏史
Shaheed Rupani 曾東 正和 中川 弘子 中村 壽孝
西 実紀 本田美枝子 宮田 正廣 柳田 彰宣

青少年育成部門(団体)

大久保小学校区青少年健全育成協議会 出水支部
京都市少年補導委員会 上京少年補導委員会 今熊野支部
京都市少年補導委員会 東山少年補導委員会
京都府警察ネット安心アドバイザー
特定非営利化活動法人チャイルドライン京都
南丹市スポーツ少年団
与謝野町加悦地域子ども愛護会

青少年部門(団体)

久美浜児童合唱団
少年警察ボランティア KYO-SOLEIL

令和元年度「京都府子ども議会」の開催

京都府の議会や行政についての関心と理解を深め、議員となり、議場で府議会を疑似体験する取組として、子ども議員59名が「まちづくり」や「観光の問題」等について質問を行い、身近なテーマについて考える機会として、京都府、京都府議会、京都府教育委員会、京都府青少年育成協会と共催で開催しました。

日時 令和元年8月7日(水) 13時～15時30分
場所 京都府議会議場

【子ども議員による質問・提案テーマ】

- みんなで幸せを作り上げる社会～未来へのつばさ～
- みんなが安全で、便利にくらせるまちづくり
～防災と地域交通の発展～
- 環境
- おいでよ!魅力いっぱい京都へ
- おいしい楽しいまちづくり「いいね」がいっぱいの中丹・丹後
～QRコード・スタンプラリーでめぐる旅～



令和元年度

「京都府青少年すこやかフォーラム」を開催しました



主催 (公社) 京都府青少年育成協会 京都府 舞鶴子ども育成支援協会

「よくわかる 親子関係の”トリセツ” 子どもとの望ましい関わりかたについて学ぼう!!」をテーマに青少年育成関係者みんなで「学び、考え、行動する」機会として京都府青少年育成協会、京都府、舞鶴子ども育成支援協会と共催(協働)で開催しました。

日時 1月25日(土) 13時30分~16時00分

場所 舞鶴市中総合会館(コミュニティホール)

内容

第1部 第23回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」表彰式

【入賞者】

- 京都府知事賞
京都府青少年育成協会会長賞
京都府教育委員会教育長賞
京都市長賞
京都市教育長賞
京都市町村教育委員会連合会会長賞
京都府小学校校長会会長賞
京都市小学校長会会長賞
京都新聞賞
NHK 京都放送局局長賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞
優秀賞

- 木村悠人(木津川市立城山台小学校2年生)
山下紗里(舞鶴市立新舞鶴小学校1年生)
中和俊(木津川市立上狛小学校1年生)
川村真央(京都市立西院小学校2年生)
小玉すみれ(京都市立朱雀第二小学校4年生)
常石龍叶(京田辺市立田辺小学校1年生)
宗片と(城陽市立青谷小学校2年生)
由良百蘭(京都市立仁和小学校1年生)
伊藤良(宇治田原町立宇治田原小学校1年生)
藤岡美(京田辺市立三山木小学校4年生)
竹内莉乃(宇治市立大久保小学校5年生)
後藤楓翔(城陽市立青谷小学校2年生)
中島沙羅(城陽市立青谷小学校2年生)
藤井和歩(京田辺市立田辺小学校1年生)
井上優華梨(京田辺市立三山木小学校3年生)
星山礼奈(木津川市立城山台小学校2年生)
名越世南(木津川市立城山台小学校2年生)
阿部紀人(木津川市立城山台小学校4年生)
望月大誠(木津川市立梅美台小学校2年生)
二俣和央(木津川市立南加茂台小学校3年生)
福田悠斗(木津川市立上狛小学校1年生)
馬輝(木津川市立上狛小学校1年生)
宇野蘭(綾部市立豊里小学校2年生)



開会あいさつ



表彰式



入賞作品展示

第2部 講演

「よりよい親子関係を築くコミュニケーション」
~子どもとの望ましい関わりかたについて~

後野 文雄氏

国立舞鶴工業高等専門学校学生相談室特命教授
NHK 厚生文化事業団近畿支局専任講師
特別支援教育士スーパーバイザー



Event flyer for the forum with details on date, location, and speakers.

家庭での親子の課題について、今の子どもたちの特徴や現状などを通して、後野先生のこれまでの豊富な経験から、子どもの「接し方」「対応の仕方」、「家庭の大切さ」「親の心の持ち方」「親子関係」等、その時々の実体験例を元に、具体的にわかりやすく、即実践できるような話をしていただきました。

参加者感想

- 子どもとの関わり方を見直すよい機会となりました。今日の講演を聞き、家庭でも生かしたい。
日頃感じていることを、具体的にお話いただき、ありがとうございます。一緒に話をすると言うことの大切さを改めて感じました。大人の方がもっと柔軟に子どもを見つめなおすことをしていきたいと思えます。
大人の目線だけで理解しないこと、子どもの理解もそれぞれ子どもに違いがあること。言葉かけをどうするのか、子ども自身の気持ちになってみることなど、とてもよかったです。

青少年育成市町村民会議の活動紹介

[北から南から]

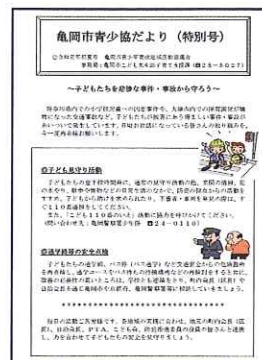
亀岡市青少年育成地域活動協議会 (会長 八木 辰夫)

亀岡市青少年育成地域活動協議会は、亀岡市内23町の単位協議会で構成され、各町地域住民組織を中心とした青少年の健全育成活動を実践しています。

また、各町会長を理事として、総会、理事会、三役会を適宜開催し、情報共有、課題検討、研修会、啓発など亀岡市全体に向けた組織活動も実践し、青少年の健全育成のまちづくりの一躍を担っています。

令和元年度は、「環境美化活動」「地域交流事業」「ブロック研修会」「青少協だよりの発行」「街頭啓発活動」「市民集会」などの青少年健全育成活動に取り組みました。

相次ぐ事件や事故を受けて～子どもたちを悲惨な事件・事故から守ろう～と子どもの見守り活動を青少協だより特別号で呼びかけ、青少年に夢や希望、感動を与えるスポーツ等交流の拠点施設



「京都スタジアム」の開設にちなみ、～若人は未来をつくる宝もの、見守ろう未来へ続く君の道～と青少年を家庭や地域で温かく見守り育成する大切さを街頭啓発で呼びかけました。

当協議会では、郷土を愛し、未来を拓く青少年の育成を願い、熱い思いでけん引する三役と地域の特色を活かし地域を活性化しようと奮闘する各町理事との共同の取り組みを今後も大切に進めて参ります。

(事務局:亀岡市こども未来部子育て支援課内)



《街頭啓発活動》♪2020年京都スタジアムをバックに♪

和東町青少年育成委員会 (会長 村城 信隆)

和東町青少年育成委員会は、町内の15区からの代表者や学校関係者等から選出された46名で構成され、家庭、学校及び各種団体並びに地域社会が一体となり、青少年の健全な育成を図ることを目的として活動しています。

主な活動としては、小・中学生が日頃感じている思いや将来の夢などを発表する「和東町少年の主張大会」を主催しており、和東小学校5年生、6年生各3名、和東中学校1年生から3年生の各2名が学校代表として発表を行います。子どもたちの主張発表を聞こうと多くの地域の方に参加していただいています。

また、約14,000人が来場される和東町の一大イベントである「茶源郷まつり」においては、青少年育成委員会の周知等を目的として啓発物品を配布する「街頭啓発活動」を実施しております。

その他、夏休みに開催される相楽青少年育成協議会主催の「相楽ソフトボール大会」への参加に向けて「小学生ソフトボール教室」への支援を実施しております。

和東町においては年々子どもたちが少なくなっている状況ですが、これからも地域が一丸となって青少年の育成に取り組むべく活動を実施してまいります。

(事務局:相楽東部広域連合教育委員会生涯学習課内)



＊ 青少年関係団体の活動紹介 (人と人との出会い) ＊

日本ボーイスカウト京都連盟 (理事長 西村 伸次)

社会に出て役立つ力と心を養います。

1907年イギリスで生まれたボーイスカウト運動。現在では世界170か国と地域に4000万人以上が参加しています。京都連盟には57個団に2600人の仲間がいて、5年前に創立100周年をみんなでお祝いいたしました。

ボーイスカウト運動は幼年期から青年期に至る間、野外での活動を基本としてキャンピングやハイキングを楽しみながら健康な身体を創り、人生に役立つ技能を身に付けます。今日、社会では青少年を取り巻く環境が複雑になってきている中で、モラルや正義感、仲間と話し合って協力する心などを身に付け、生命を大切にすることを育んでいきます。そのことにより社会人として充実した人生を歩んでいくことが出来る人を創ります。

(事務局/京都市南区東九条下殿田町70 京都府民総合交流プラザ3F TEL 075-662-8801)



公益財団法人 青少年野外活動総合センター (代表理事 田口 博康)

京都府南部を中心に活動しています。

公益財団法人青少年野外活動総合センター「友愛の丘」は、野外活動を通じた青少年の健全育成を目的として、行政主導ではなく、民間の有志が中心となって、京都府城陽市に、昭和46(1971)年に財団法人として設立されました。現在に至るまで、「自然体験」「なかま・共同生活体験」「自主あそび・チャレンジ体験」を柱として、青少年の健全育成、なかでも、青少年の「自己発見・成長」を中心課題として、活動を展開しています。

野外において遊びながら、生活を共にしながら、自然と親しみ、自ら考え行動する自主性を育み、頭と身体を使いつつ友達と協力する、そんな体験を提供し、青少年に限らず、広く一般を対象に、活動を通じ、私たち人間を取り巻く環境の大切さを考える事業や、趣味や生きがい、健康の増進など、生涯学習に積極的に取り組む機会を提供しています。

現在、最大150人程度の宿泊施設と、100人程度のキャンプ場をもち、バーベキューなら一度に400人、年間延べ約3万人の利用があります。この種の施設は、我が国では行政による設置である場合がほとんどですが、友愛の丘は独立採算で運営されています。キャンプ場は、開拓から、各種の設備、ファイヤー場の建設などまで、過去から現在までの数多くのボランティアと職員との手作業による結晶となっています。

また平成26年に京都府立木津川運動公園「城陽五里五里の丘」、平成31年に井手町野外活動センター「大正池グリーンパーク」の指定管理事業の取り組みも開始し、京都府南部を中心に3拠点で活動しています。

(事務局/城陽市寺田南中芝80 TEL 0774-53-3566)



京都府からの お知らせ

～京都府の非行少年

・ひきこもり対策について～

【少年非行】

子どもの服装、持ち物や行動の変化に気づきましょう。未然防止がとても大事です。

京都府では、家庭支援総合センター内にユース・アシスト(立ち直り支援チーム)を設置し、幅広い関係機関と連携して非行等の問題を抱える少年の立ち直り支援を行います。

概ね中学生から成人するまでの少年及び保護者を対象に、少年一人ひとりに適した支援プログラムを作成し、様々な体験活動等を通じて立ち直りを支援します。

【ひきこもり】

ひきこもりの課題は、本人や家族が早い段階から適切な支援に繋がることが大切です。

京都府では、ひきこもり傾向にある児童生徒の支援のための特別チーム「早期支援特別班」を設置し、学校や民間支援団体等と連携しながら、本人や家族が早期に適切な支援を受けることができるよう取り組んでいます。

秘密は厳守されますので、安心してお近くの相談窓口にご相談ください。(ご相談は無料です。)

<連絡先> 京都府家庭支援課

「チーム絆」早期支援特別班

TEL 075-531-5255

FAX 075-531-9610

〒605-0862 京都市東山区清水四丁目 185 番地 I

京都府家庭支援総合センター内

■月～金 9:00～16:00

北部サテライト「チーム絆」早期支援特別班

TEL 0773-22-8728

FAX 0773-22-8728

〒620-0055 福知山市篠尾新町一丁目 91 番地

京都府福知山総合庁舎内

■月～金 9:00～16:00



協会からの
報告

令和元年度

青少年育成市町村民会議懇談会を開催しました。

今年度も、府内4会場(「山城北」「山城南」「乙訓・南丹」「中丹・丹後」)で青少年育成市町村民会議懇談会を開催しました。

懇談会では、各団体の本年度の取組等について交流すると共に、「乙訓・南丹」会場では、亀岡市文化資料館を、「中丹・丹後」会場では、京都府立丹後郷土資料館の見学をしていただきました。

各管轄地域の京都府広域振興局や京都府教育局からも参加していただき、幅広い交流を持つことが出来ました。

【山城北】<パルティール京都>

宇治市・城陽市・久御山町

令和元年6月28日(金)参加者62名

*宇治・城陽・久御山青少年健全育成連絡協議会総会を懇談会に位置付けました。

【山城南】<京都府田辺総合庁舎>

八幡市・京田辺市・木津川市・井手町・宇治田原町

・精華町・笠置町・和束町・南山城村

令和元年7月18日(木)参加者25名



【乙訓・南丹】<亀岡市文化資料館>

向日市・長岡京市・大山崎町・亀岡市・南丹市・京丹波町

令和元年7月2日(火)参加者25名

【中丹・丹後】<京都府立丹後郷土資料館>

綾部市・舞鶴市・京丹後市・与謝野町

令和元年6月25日(火)参加者16名

*福知山市・宮津市からは、オブザーバーとして参加いただきました。



京都府立青少年海洋センター マリンピア

青少年団体から一般団体・各種サークル等の利用可能な**宿泊研修施設**

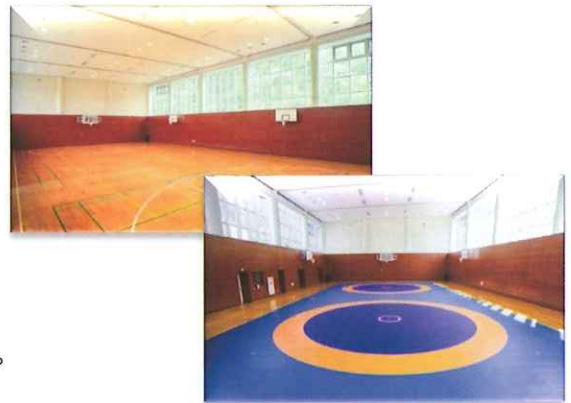
宿泊料 一般 2,340円 高校生 1,220円 中学生 910円 小学生 710円

★家族利用 Day では、ご家族での利用も可能です。(体育館、講堂等の施設利用料や食事は別途必要です。)

●スポーツ・ゼミ・吹奏楽等合宿 宿泊定員:225名(大人)

- ・バドミントンや、バスケットボールはもちろんレスリング合宿も受け入れ可能です。(レスリングマット常備)
- ・研修室、講堂での研修も可能です。100名規模の吹奏楽、レスリング合宿の受け入れ実績もあります。
- ・市街地から離れた立地のため吹奏楽部、応援団、音楽サークル等にも最適です。

▲体育館(冷暖房完備)



●日帰り利用について

アスレチック、ボルダリング場、トレーニング場、芝生の広場の利用が可能です。
※宿泊者の利用を優先しますので、詳しくはご連絡ください。



▲ボルダリング場



▲講堂(約200名収容)



▲リーダー室(定員5名)5室



▲宿泊室(定員10名)20室

●令和元年度実施主催事業

昨年度は、夏季から冬季にかけて海にちなんだ事業や、家族単位での事業のほか、施設の無料公開なども行いました。



▲カッター体験と野外炊事(8月実施)



▲チャレンジ漁業体験(10月実施)



▲家族利用 Day(11月実施)

京都府立青少年海洋センター
〈愛称:マリンピア〉

電話 0772-22-0501
住所 京都府宮津市田井 382



マリンピア
WEBサイト

Information

第42回少年の主張京都府大会

日時 令和2年9月27日(日)

会場 宇治市生涯学習センター

*作文応募対象は、京都府内の中学校及び特別支援学校中等部に在籍している生徒。

作文応募(推薦)締切は、
令和2年8月3日(月)

第24回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」

*作品応募対象は、京都府内の小学校及び特別支援学校小学部に在籍している児童。

作品応募締切は、令和2年9月7日(月)

*入賞作品展示

(令和3年1月以降、市町村民会議等と連携して開催します。)

*入賞作品を活用したカレンダーの作成



ご活用ください。

「青少年スマホ・ケータイ・インターネット安全教室」開催支援(講師派遣)します。

携帯電話等によるトラブルの被害から青少年を守ることを目的として、「青少年の健全な育成に関する条例(フィルタリング規制)」の周知徹底を図る『スマホ・ケータイ・インターネット安全教室(講師派遣)』を支援します。

講師を希望される会員団体等は随時受け付けておりますので、協会事務局までご連絡ください。

啓発資材等の貸出

—お知らせ—

啓発教材等の貸出を行っております。ご利用は、協会事務局までご連絡ください。



- (1) 視聴覚教材(DVD等)
- (2) 明るい家庭づくり運動パネル
(1セット5枚)
- (3) 大人が変われば子どもも変わる運動
パネル(1セット4枚)
- (4) のぼり(6種類21枚)、
横断幕(3種類4枚)
- (5) 啓発用ジャンパー、ベスト

*詳細については、協会HPをご覧ください。

第23回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」入賞作品を活用した「明るい家庭づくり運動」カレンダー(令和2年度版)を作成し、関係機関に配布しました。



*「大人が変われば子どもも変わる運動」シリーズ2は、広報誌「わかもの京都」Vol.133で掲載します。

会員募集中

(公社)京都府青少年育成協会は、次代を担う青少年の健全育成を図るため、府民総ぐるみの育成運動を進めています。この趣旨に御賛同・御協力いただける会員を募っています。

正会員 協会の目的に賛同される個人又は団体
会費(年額)
個人 2,000円 団体 3,000円賛助会員 協会の目的に賛同される個人又は団体
賛助会費(年額) 1口 2,000円

問合せ・申込先

(公社)京都府青少年育成協会
京都市上京区出水通油小路東入
丁子風呂町104-2 京都府庁西別館内
TEL:075-417-0602 FAX:075-417-0603
e-mail:kpyda@cello.ocn.ne.jp

あとがき

3月12日(木)令和2年度の事業計画や予算が理事会において議決され、来月4月から活動をしていきます。

新型コロナウイルスで学校の休校やイベント等の自粛の中で、どこまで活動ができるのかと・・・子どもたちは、日々何をしているのかと・・・考えてしまいます。

でも、こういう時だからこそ、人と人との心ある活動を続けて行きたいと思います。

大人に向う子どもや青少年が健全に成長するために、また地域のコミュニケーション力が向上するために。

一刻も早く、新型コロナウイルスが収束してほしいと切に思います。

では、今後どうぞよろしくお願いいたします。

(N)

*表紙の題字「わの京都」は、勝間喜一郎氏に書いていただきました。